

令和7年度 年間授業計画

教 科：外国語 科 目：論理・表現Ⅰ 単位数：2

対象学年：第1学年

	教科書：	MY WAY Logic and Expression I (三省堂)
使用教材	補助教材：	Harmony (IIZUNA SHOTEN)

教科（ 外国語 ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目（ 論理・表現Ⅰ ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどに関する知識を身に付けるとともに、目的や場面、状況などに応じた論理の構成についての理解を深め、情報や考えなどを効果的に伝える技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現することができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】	話したり書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする能力の向上を図る過程を通して、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

令和7年度 年間授業計画 科目（論理・表現Ⅰ）

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
		聞	読	話[や]	話[発]	書					
単元 Let's Talk about Ourselves	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能						知識・技能				
	現在形(b6動詞・一般動詞)を理解し、使えるようにする						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	思考力、判断力、表現力等						思考・判断・表現				
	基本的な語句や文を用いて、あいさつや自己紹介ができるようにする						場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	遊びに向かう力、人間性等						主体的に学習に取り組む態度				
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
	単元 School Life						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能						知識・技能				
	過去形、現在・過去進行形を理解し、使えるようにする						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
定期考査（中間考査）/返却と解説	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	2
	知識及び技能						知識・技能				
	過去形、現在・過去進行形						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	思考力、判断力、表現力等						思考・判断・表現				
	好きだった教科についての会話や部活動の紹介ができるようになる						場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	教材						主体的に学習に取り組む態度				
	教科書等						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
	遊びに向かう力、人間性等						定期考査（中間考査）/返却と解説				
	練習を繰り返すこと、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる						定期考査（中間考査）/返却と解説				
	単元 The Arts						次の観点別評価規準に従い評価する。				
定期考査（期末考査）/返却と解説	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能						知識・技能				
	未来表現を理解し、使えるようにする						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	未来表現						思考・判断・表現				
	思考力、判断力、表現力等						場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	教材						主体的に学習に取り組む態度				
	週末の予定や好きな絵についての会話ができるようにする						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
	教科書等						定期考査（期末考査）/返却と解説				
	遊びに向かう力、人間性等						定期考査（期末考査）/返却と解説				
	練習を繰り返すこと、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる						定期考査（期末考査）/返却と解説				
単元 Food and Culture	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能						知識・技能				
	現在完了形を理解し、使えるようにする						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	現在完了形						思考・判断・表現				
	思考力、判断力、表現力等						場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	教材						主体的に学習に取り組む態度				
	料理を注文する時の会話や日本の食文化を紹介するレポートができるようにする						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
	教科書等						定期考査（期末考査）/返却と解説				
	遊びに向かう力、人間性等						定期考査（期末考査）/返却と解説				
	練習を繰り返すこと、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる						定期考査（期末考査）/返却と解説				
定期考査（期末考査）/返却と解説	定期考査（期末考査）/返却と解説						定期考査（期末考査）/返却と解説				

令和7年度 年間授業計画 科目（論理・表現Ⅰ）

単元	具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数	
			間	読	話[や]	話[発]	書						
2 学 期	単元	Welcome to Our Town	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項							知識・技能				
	動詞・受動態を理解し、使えるようにする	動詞、受動態							用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	思考力、判断力、表現力等	教材							思考・判断・表現				
	道案内の会話や、地域の特徴・マスコットキャラクターについての発表ができるようにする	教科書等							場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	遊びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度				
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示							事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
	単元	Traveling Abroad	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項							知識・技能				
	不定詞を理解し、使えるようにする	不定詞							用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	思考力、判断力、表現力等	教材							思考・判断・表現				
	買い物の会話や旅行先から友だちへのメールを書くことができるようになる	教科書等							場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	遊びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度				
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示							事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
定期考査（中間考査）/返却と解説										○	○		2
3 学 期	単元	Sports	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項							知識・技能				
	動名詞・分詞を理解し、使えるようにする	動名詞、分詞							用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	思考力、判断力、表現力等	教材							思考・判断・表現				
	スポーツの試合についての会話や競技を紹介する記事の原稿が書くことができるようになる	教科書等							場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	遊びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度				
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示							事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
	単元	Everyday Technology	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	知識及び技能	指導事項							知識・技能				
	比較表現を理解し、使えるようにする	比較表現							用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	思考力、判断力、表現力等	教材							思考・判断・表現				
	紙の本と電子書籍のよさについての会話や科学技術製品を紹介する記事の原稿が書くことができるようになる	教科書等							場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる				
	遊びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度				
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示							事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
定期考査（期末考査）/返却と解説										○	○		2

令和7年度 年間授業計画 科目（論理・表現Ⅰ）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	懸	配当割合	
開	読	話[や]	話[発]	書									
3 学 期	単元	Take Care	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 知識及び技能 関係代名詞を理解し、使えるようにする 思考力、判断力、表現力等 病院での会話や健康についての発表ができるようにする 遊びに向かう力、人間性等 練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる SDGs-Take Action!	指導事項	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知識及び技能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6
	関係代名詞を理解し、使えるようにする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	思考力、判断力、表現力等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病院での会話や健康についての発表ができるようにする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遊びに向かう力、人間性等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SDGについての会話や発表原稿を書くことができるようになる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	遊びに向かう力、人間性等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定期考査（期末考査）/返却と解説											○	○	2